高等学校教育改革先導校学習支援業務委託　企画提案競技審査要領

この要領は、標記業務の受託候補者を決定するために行う企画提案競技の審査・選考方法等の詳細を定めるものである。

１　審査概要

提案された企画内容について、審査員は３の審査項目それぞれに評価点をつける。

２　審査票の記入について

審査票の該当枠部分に評価点を記入する。
特記事項や補足事項は自由記述欄を利用して記載する。

３　審査項目（計１００点）

①　令和８年度の取組の内容（２５点）

令和８年度の取組が、本事業の趣旨や改革先導校における取組の概要を十分に理解した上で本業務の目的達成に資するものであり、令和９年度以降の探究的な学び等へのつながりを見据えたものとして適切かつ工夫された内容となっているか。

②　令和９・１０年度の取組の内容（２５点）

令和９・１０年度の取組が、改革先導校におけるデータサイエンスに関する学びや探究的な学び等の充実に資するものとして適切かつ工夫された内容となっているか。

③　支援の方針（２０点）

令和１１年度以降の自走に向けた支援や探究的な学びの充実に向けた支援に係る取組等が適切な提案となっているか。

④　実施体制（１０点）

本業務を円滑かつ継続的に実施するための組織体制が構築されているか。また、県教育委員会及び改革先導校への緊急時の対応を含め、安定した業務遂行が期待できる体制となっているか。

⑤　同種又は類似の業務実績（１０点）

過去３年間で類似の業務を円滑かつ効果的に実施しているか。

⑥　経費の妥当性（１０点）

令和８年度～１０年度までの３か年度を通じた経費の積算は適切か。